

「仕事付き高齢者向け住宅」（仮称）のモデル創出に向けて

- 介護施設等において仕事や役割、社会参加の機会を提供する「仕事付き高齢者向け住宅」（仮称）モデルを創出していくために、下記を実証していくことを想定。
 - － 仕事や役割、社会参加の継続がもたらす認知症や要介護状態の予防・進行抑制・改善効果
（※ADLやMMSE等に加え、自己効力感や自己肯定感、生きる意欲等も測定することが望ましい。）
 - － 仕事や役割、社会参加の切り出し方法・提供方法（他事業者や自治体等との連携のあり方）等

＜「仕事付き高齢者向け住宅」（仮称）のモデルイメージ＞

分類	①高齢者の住まい・利用施設	②提供する仕事・役割・社会参加機会	③高齢者の状態
パターンA (住まい・施設外)	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 自宅 ➢ デイサービス ➢ サービス付き高齢者住宅 等 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 生涯学習等の講師 ➢ 保育園での引率・見守り ➢ 施設での調理補助（刃物・火を使用）等 	【自立】 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 軽度のフレイル ➢ 自立～要支援2
パターンB (住まい・施設近接)	<ul style="list-style-type: none"> ➢ デイサービス ➢ サービス付き高齢者住宅 等 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 農産物の栽培、収穫、加工、販売 ➢ 保育園の行事の飾り付け ➢ 施設での清掃・配膳・見守り 等 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 中度のフレイル ➢ M C I ➢ 要支援2～要介護度2
パターンC (住まい・施設内)	<ul style="list-style-type: none"> ➢ デイサービス ➢ サービス付き高齢者住宅 ➢ グループホーム ➢ 特別養護老人ホーム 等 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 洗濯物の整理（折り畳み等） ➢ 商品の箱詰め・ピッキング・ラベル貼り 等 	【要介護】 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 重度のフレイル ➢ 認知症 ➢ 要介護度1～要介護度3